

# 新元号「令和」

# 静岡新聞

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1  
**静岡新聞社**  
 電話(054)282-1111  
 ©静岡新聞社2019  
 浜松総局 浜松市中区旭町11-1  
 電話(053)455-3355  
 東部総局 沼津市魚町1  
 サンフロント内  
 電話(055)962-0380

## 号外

# 5月1日施行、政府決定



### 読みは「れいわ」

新元号「令和」を発表する菅官房長官  
 11日午前11時41分、首相官邸

**Q** 改元 元号を改めると。古代中国の皇帝が時を支配するとの考えから始まった。天皇、替わりや慶があった時、天災、戦乱、疫病の流行などがきた際などに改めた。明治以降は天皇一代に一つの元号とする「二世一元」制を採用した。元号は中国の古典が典拠とされる。平成の出典は史記と書経、小治政(菅官房長官)は「国内外にも地に平和が達成される」との意味が込められている」と説明した。

元号法 元号について規定した法律で、元号は①政府で定める②皇位の継承があった場合に限り改める③2項と、付則で構成される。内閣の決定権を明記し、天皇一代に一つの元号とする明治以来の「二世一元」制を踏襲した。1979年に元号法が制定される前は、戦後の憲法施行とともに旧皇典が廃止され、元号の法的根拠は失われていたが、慣習としての公文書や民間で使われ続けた。「平成」は元号法に基づいて定めた初の元号で、今回が2例目となる。

政府は1日、「平成」に代わる新元号を「令和(れいわ)」と決定した。今の天皇陛下が改元政令に署名され、同日中に公布。4月30日の天皇陛下退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日午前0時に施行される。皇位継承前の新元号公表は憲政史上初めて。「大化」(645年)から数えて248番目の元号で、1979年制定の元号法に基づく改元は「平成」に続いて2例目となる。

改元は天皇一代に一つの元号とする「二世一元」の元号とする。政府は元号候補名の制が採用された明治以降、天皇逝去に伴う皇位継承時に行われてきた。今回は退位特例法に基づき、逝去によらない改元となる。

明治	1868年10月23日~1912年7月30日
大正	1912年7月30日~1926年12月25日
昭和	1926年12月25日~1989年1月7日
平成	1989年1月8日~2019年4月30日
令和	2019年5月1日~

※山本博文東大史料編纂所教授編著「元号 全247総覧」から作成

### 明治以降の元号

改元時を基本的に踏襲した。政府は元号候補名の考案を依頼する専門家を「国文学、漢文学、日本史学、東洋史学」の分野から選び、3月14日付で正式委嘱。候補名から数個の原案に絞った。1日にはノーベル賞受賞者の山中伸弥京都大教授ら有識者9人による「元号に関する懇談会」を首相官邸で開いて意見を聞き、衆参両院の正副議長の見解も聴取して改元政令を閣議決定した。政府は国会から特例法の付帯決議で「改元に伴って国民生活に支障が生じないようにする」と求められた点を重視。安倍晋三首相は1月の記者会見で、4月1日に事前公表すると表明した。

静岡新聞のお申し込みは  
 0120(89)4311

詳しくはWEBで。



# YAHOO! JAPAN